

千葉市高原千葉村の廃止とみなかみ町への譲渡について

千葉市では、平成31年3月31日（日）の千葉市高原千葉村の廃止に伴い、廃止後の跡施設について、みなかみ町と譲渡協議を進めてまいりました。

このたび、みなかみ町議会において千葉市高原千葉村の財産取得議案が可決され、同町への譲渡が決まりましたので、お知らせします。

1 譲渡先

みなかみ町（群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地）

2 譲渡理由

- ・施設の老朽化と利用者数の低迷により、本市において、今後活用する見込みはないこと。
- ・みなかみ町は、跡施設を「人を育てる役割を持たせた施設（教育研修施設）」として活用する方向で検討していること。
- ・みなかみ町は、高原千葉村の土地・建物を取得した後、必要に応じて改修し、公共公益的な施設として活用する意向を持っていること。
- ・みなかみ町の公共公益的な施設においては、千葉市民の利用について、利用料金等での優遇措置を検討していること。

3 譲渡契約内容

（1）譲渡価格

20,430千円

※不動産鑑定評価に基づき、本市の財産処分審査委員会で決定

（2）譲渡時期

平成31年4月1日（月）

※現状のまま、土地・建物一体でみなかみ町へ譲渡

4 これまでの経緯と今後のスケジュール（予定）

| | |
|------------|---|
| 平成23年度 | 今後の施設のあり方について検討開始 |
| 平成25年8月 | みなかみ町と譲渡協議開始 |
| 平成30年3月 | 千葉市高原千葉村設置管理条例の廃止議案が可決 |
| 平成31年2月12日 | みなかみ町と譲渡契約書の仮契約締結 |
| 3月5日 | 千葉市高原千葉村財産取得議案の可決（みなかみ町議会） ※この議案の可決により仮契約が本契約となる |
| 3月31日 | 高原千葉村廃止 |
| 4月1日 | みなかみ町へ譲渡 |

5 施設概要

資料（次ページ）のとおり

千葉県高原千葉村概要等について

1 施設概要

- (1) 所在地 群馬県利根郡みなかみ町^{あいまた}相俣2325番地
 (2) 敷地面積 414,432.14㎡
 (3) 施設等の概要

| 施設名称 | 市民ロッジ | 青少年自然の家 | 林間キャンプ場 |
|------|---|--|---|
| 開設 | 昭和53年11月3日 | 昭和50年11月1日 | 昭和48年7月17日 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造4階建 | 鉄筋コンクリート造2階建 一部平屋建 | ログハウス50棟 |
| 床面積 | 2,833.33㎡ | 4,407.27㎡ | 管理棟 234.24㎡ |
| 収容人員 | 72人 | 220人 | ログハウス 300人 テント 60人 |
| 施設概要 | 宿泊棟 和室14室 ・8畳=2室 ・10畳=10室 ・12畳=2室 洋室2室(身障者対応1室) 管理棟 ロビー、フロントホール 大広間、食堂、浴室 事務室他 | 宿泊棟 宿泊室20室(10人用) リーダー室2室(10人用) 研修室2室(50人用) 管理棟 ロビー、フロントホール 談話室、体育館、食堂 浴室、事務室他 | ログハウス 50棟(6人用) テント 10張(6人用) 共同便所 5棟 炊事場 5棟 ※冬季期間は閉鎖 11月1日から4月30日 |

この他にレクリエーション施設として、
 スキー場(40,863㎡)、テニスコート(1面)、バードゴルフ場(1コース)、
 フリスビーゴルフ場(1コース)、パークゴルフ場(1コース)、
 ゲートボール場(1面)あり。

2 施設開設の経緯

- 昭和46年頃 自然環境、地元の協力体制、交通の便などから、当時の群馬
 県利根郡新治村^{にいほる}を建設地として選定
 昭和48年 7月 林間キャンプ場オープン
 昭和50年11月 青少年自然の家オープン
 昭和53年11月 市民ロッジオープン
 平成元年～ 林間キャンプ場のバンガローをログハウス化